



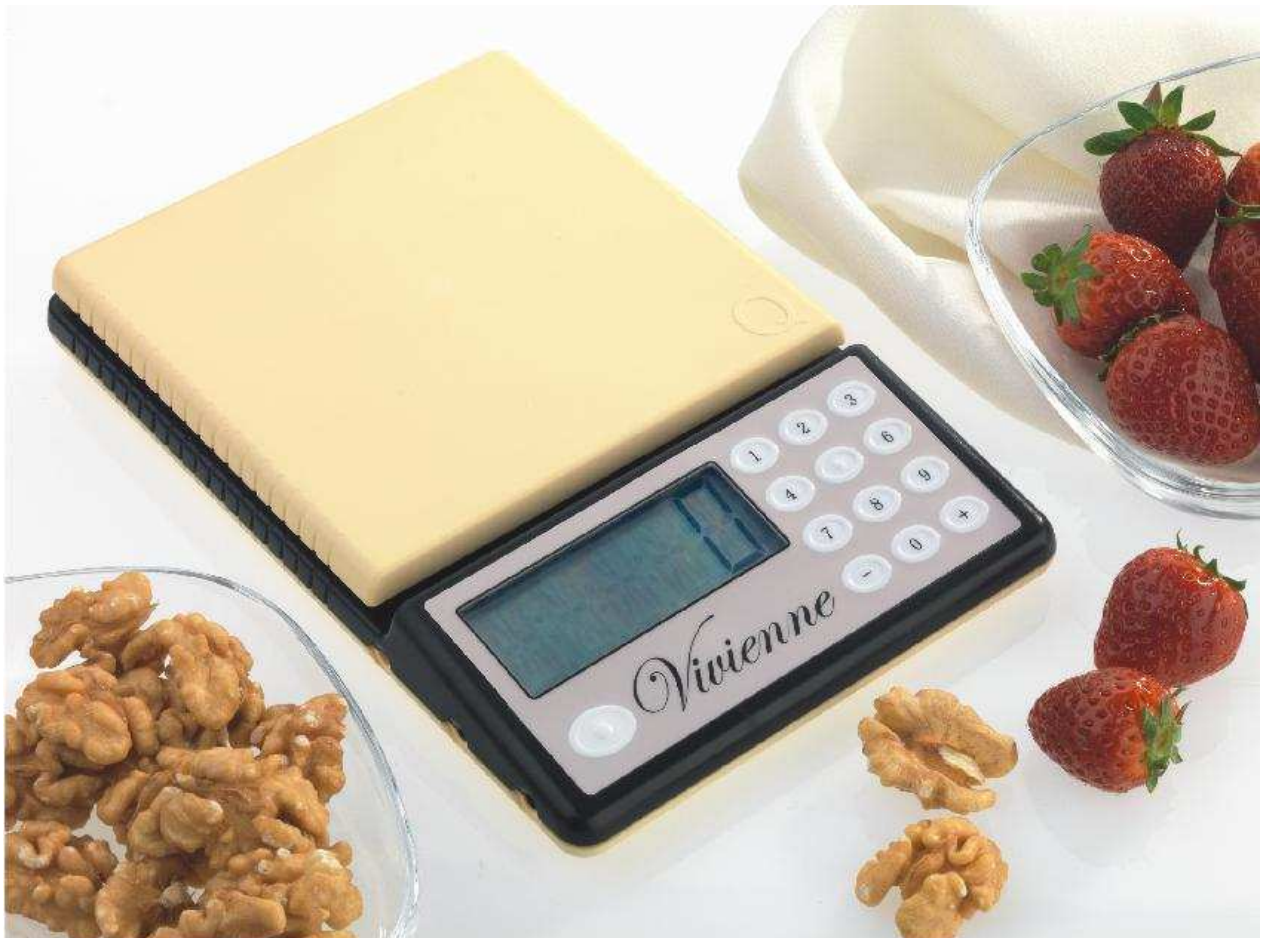
# ラビット

視覚障害者用システム販売・サポート

## 取扱説明書

# ビビアン

## 音声キッチンスケール



# もくじ

1. ご使用になる前に.....	4
2. 本体各部の名称と配送時の同梱物.....	4
3. 電源の供給 .....	5
4. スタートアップとキー操作 .....	5
4.1 電源のオンとオフ.....	5
4.2 通常計量.....	5
4.3 メニュー.....	6
4.4 風袋引き計量.....	6
4.5 音量の調節.....	6
4.6 キーロック.....	6
4.7 リピート.....	6
4.8 加算計量.....	6
4.9 参考計量.....	7
4.9.1 参考重量の設定(「計量したい重さ」).....	7
4.9.2 参考計量の操作 .....	7
4.10 目標計量.....	8
4.10.1 目標重量の設定 .....	8
4.10.2 目標計量の操作 .....	8
4.11 時刻.....	8
4.11.1 時刻のアナウンス.....	8
4.11.2 時刻の設定 .....	8
4.12 日付.....	9
4.12.1 日付のアナウンス.....	9
4.12.2 日付の設定 .....	9
4.13 タイマー .....	9

4.14	計量単位の設定 .....	9
4.15	液体の体積換算 .....	9
4.16	個数カウンター .....	9
4.16.1	個数カウンターの設定 .....	10
4.16.2	個数カウンターの操作 .....	10
5.	安全上のご注意 .....	10
6.	お手入れのしかた .....	11
7.	仕様 .....	11
8.	保証とアフターサービス .....	11
9.	処分の仕方 .....	11
9.1	電気製品の処分 .....	11
9.2	電池の処分 .....	12
10.	使用されているマーク .....	12



注意:ビビアンをご使用になる前に本説明書をよくお読みください。また、本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。本製品を譲渡する際は本説明書と一緒にお渡してください。



注意:本製品の返品は試用期間内で未使用の状態(配送時の包装およびすべての同梱物)でのみ可能です。本体や部品が使用された、または包装から外された場合、あるいはクリーニングの必要が生じた場合は代金が発生します。



注意:計量皿に最大計量(5000g)を超える物を載せないでください。

## 1. ご使用になる前に

ビビアンは通常の計量機能だけでなく、正確で多様な機能—たくさんある物の個数を数えたり、液体の体積を測ったり—をそなえています。設定した重量になるまで計量物を追加していく加算計量も、その他の機能と同じように簡単に行うことができます。計量皿の大きさは約18cm<sup>2</sup>で、さまざまな大きさの容器や物を載せることができます。

## 2. 本体各部の名称と配送時の同梱物

配送時の包装には本体のほかに単4形乾電池4本と取扱説明書が同梱されています。ビビアンを、6つのゴムパッドがついている面を下にして、さらに斜めになっている面(テンキーと大きなディスプレイがある面)を手前にして置き、左右に挟まっているプラスチック製のガイドを抜いて、ご使用下さい。

前面	手前の斜めになっている面(操作面)には以下のボタンがあります。正面左下の隅に触覚点のついた丸いボタンがあります(オン・オフボタン)。このオン・オフボタンの右の方(大きなディスプレイの右側)に12個のボタンがあります。これらのボタンは3個ずつ縦に4列に並んでいて、詳しくは上の列から順に次のようになっています。
1列目	説明書では1列目の3つのボタンを左から順にボタン1、ボタン2、ボタン3とよびます。ボタン1を押すと加算計量を開始し、ボタン2は参考計量にボタン3は目標計量に使用します。
2列目	2列目の3つのボタンを左から順にボタン4、ボタン5、ボタン6とよびます。ボタン4を押すと現在の時刻が、ボタン6を押すと現在の日付が呼び出されます。触覚点がついたボタン5はメニューボタンです。メニュー機能を開始するにはボタン5を長押ししてください。メニューを終了するときにはボタン4とボタン6を同時に押ししてください。
3列目	3列目の3つのボタンを左から順にボタン7、ボタン8、ボタン9とよびます。ボタン7はタイマーに、ボタン8は計量単位の切り替えに、ボタン9は個数カウンターに使用します。
4列目	4列目の3つのボタンのうち、左側のマイナスボタンと右側のプラスボタンは音量の調節に使います。右側のプラスボタンを押すと音量が増し、左側のマイナスボタンを押すと音量が減少します。中央の0ボタンを押すと最後に行われた計量の結果をリピートします。これらのボタンがついている操作面の後方が計量皿です。計量皿に重さを測りたいものを載せます。

左側面	本体左側面には3つのジャックがあります。もっとも手前がイヤホンジャック、中央が弊社技術者が使用するサービスジャックです。
底面	本体裏面には6つのすべり止めのためのゴムパッドがついています。操作面のほぼ裏面に当たる部分に四角いバッテリーボックスがあります。その下側に四角いスピーカーがあります。

### 3. 電源の供給

ビビアン<sup>®</sup>の電源には電池を使用します。

#### 電池を使用する場合

バッテリーボックスのふたの中央にあるツメを、スピーカーの方へ押しながらふたを開けてください。ふたは完全には外れません。同梱の電池をプラス極とマイナス極の向きに注意して入れてください。電池が正確にセットされると確認のジングルが鳴ります。バッテリーボックスのふたをカチッというまで閉めてください。



**注意:**「バッテリーが不足しています」というアナウンスが流れたときは、すみやかに電池を交換してください。

### 4. スタートアップとキー操作

ビビアン<sup>®</sup>を水平でしっかりとしたすべらない場所に置いてください。計量に適した容器を用意してください。

#### 4.1 電源のオンとオフ

オン・オフボタンを押すと電源がオンになり「準備完了」というアナウンスが流れます。電源をオフにするにはオン・オフボタンを長押ししてください。確認のためのジングルが鳴ります。オンにしたままにしておくと約 10 分後に電源が切れます。

#### 4.2 通常計量

計量物を計量皿の中央に載せてください。重さが安定すると計量結果がディスプレイに表示され、はっきりとした音声でアナウンスされます。

### 4.3 メニュー

ボタン5を長押しするとメニュー機能に入ります。マイナスボタンまたはプラスボタンを押して、時刻・日付・タイマーのどれかを選択します。

オン・オフボタンを押して選択を決定します。選択した項目の設定を変更するにはオン・オフボタンを長押しします。メニューを終了するにはボタン4とボタン6を同時に押ししてください。

### 4.4 風袋引き計量

計量皿に計量物が載っている状態で重さをゼロに設定し直すことができます。計量結果のアナウンスに続いてオン・オフボタンを押すと「風袋」とアナウンスされ、ディスプレイの表示がゼロになります。引き続いて新しい計量をすることができます。この機能は容器の重さを除いた計量物の重さだけを計量したいときに便利です。合計の重さが最大計量の5000gになるまでこの操作をくりかえすことができます。

### 4.5 音量の調節

音量の調節にはマイナスボタンとプラスボタンを使用します。音量の大きさは6段階です。マイナスボタンを押すと音量が小さく、プラスボタンを押すと大きくなります。ボタンを押すたびに選択された音量の段階がアナウンスされます。

### 4.6 キーロック

プラスボタンとマイナスボタンを同時に長押しするとキーロックがオンになり、「キーロック オン」というアナウンスが流れます。キーロックを解除するときは、プラスボタンとマイナスボタンを「キーロック 解除」というアナウンスが聞こえるまで同時に長押ししてください。



注意: キーロックは電源が切れたときにも解除されます。

### 4.7 リポート

ボタン0を押すと最後に行った計量結果が繰り返しアナウンスされます。

### 4.8 加算計量

ビビアンには重量を加算していく機能があり、追加された計量物の重さと合計の重さ(保存された重さ)の両方を計量することができます。計量皿に計量物を載せ、重さがアナウンスされたあとでボタン1を押すと重量が保存されます。つづいて加算された重さと、保存された合計の重さの両方がアナウンスされます。すべての計量物を計量皿から取り除くと最後に保存さ

れた重さがアナウンスされます。必要に応じてこの手順を繰り返してください。ボタン1を長押しすると保存されている重さが削除され「メモリーが削除されました」というアナウンスが流れます。

## 4.9 参考計量

参考計量をするときは、あらかじめ参考とする重さを計量して設定します。そのあとひき続いて計量を開始します。ビビアンはアコースティックシグナルであらかじめ設定された参考重量—「計量したい重さ」への接近、または超過を知らせます。

### 4.9.1 参考重量の設定(「計量したい重さ」)

ボタン2を「計量したい重さ 入力」というアナウンスが聞こえるまで長押ししてください。設定したい重さの物を計量皿に載せると重さがアナウンスされます。つづいてオン・オフボタンを押して参考重量を保存します。

### 4.9.2 参考計量の操作

ボタン2を押してください。「計量したい重さ」というアナウンスが聞こえたら計量を開始してください。一定間隔でくり返される電子音が聞こえます。参考重量に近づけば近づくほど、音が高く、間隔が短くなります。参考重量を超過すると音は再び低く、間隔は長くなります。計量値が参考重量に相当するとは持続音が聞こえます。

計量中に参考計量を終了するにはボタン2またはオン・オフボタンを押すか、ボタン4とボタン6を同時に押してください。設定した参考重量を変更するには 4.9.1 の手順を繰り返してください。

電源を切っても参考重量は保存されています。ボタン2を長押しした後電源ボタンを短く押すと、「オフメニュー終了」と参考重量がクリアされます。



**注意:** 参考重量に達した、または超過したときに計量物(とくに液体)が容器からこぼれないよう注意してください。

**注意:** 参考計量では、プラスマイナス 8 グラム程度までの誤差が生じることがあります。

## 4.10 目標計量

目標計量をするときはあらかじめ目標とする重さをキー入力で設定します。その後ひき続いて計量を開始します。ビビアンはアコースティックシグナルで目標重量、あらかじめ設定された希望の重さへの接近、または超過を知らせます。

### 4.10.1 目標重量の設定

ボタン3を「目標重量の入力」というアナウンスが聞こえるまで長押ししてください。操作面の数字ボタンを使って目標の重さを入力します(数字の1はボタン1、数字の2はボタン2、以下同様に対応)。つづいてオン・オフボタンを押して目標重量を保存します。

### 4.10.2 目標計量の操作

ボタン3を押し、「目標計量」というアナウンスが聞こえたら計量を開始してください。一定間隔でくり返される電子音が聞こえます。目標重量に近づけば近づくほど、音が高く、間隔が短くなります。目標重量を超過すると音は再び低く、間隔は長くなります。計量値が目標重量に相当するとは持続音が聞こえます。

計量中に参考計量を終了するにはボタン2またはオン・オフボタンを押すか、ボタン4とボタン6を同時に押ししてください。設定した参考重量を変更するには 4.10.1 の手順を繰り返してください。



注意: 目標計量では、プラスマイナス 8 グラム程度までの誤差が生じる場合があります。

## 4.11 時刻

### 4.11.1 時刻のアナウンス

ボタン4を押すと現在の時刻がアナウンスされます。

### 4.11.2 時刻の設定

時刻を設定または変更するにはボタン4を「時刻の変更」というアナウンスが聞こえるまで長押ししてください。マイナスボタンまたはプラスボタンを押して時間を選択し、オン・オフボタンを押して決定します。つづいて分を同様に選択し、オン・オフボタンを押して決定してください。



## 4.12 日付

### 4.12.1 日付のアナウンス

ボタン6を押すと現在の年月日がアナウンスされます。

### 4.12.2 日付の設定

日付を設定または変更するにはボタン6を「日付の変更」というアナウンスが聞こえるまで長押ししてください。マイナスボタンまたはプラスボタンを押して年を選択し、オン・オフボタンを押して決定します。つづいて月、日を同様に設定します。

## 4.13 タイマー

ボタン7を長押しするとタイマーの設定を開始します。はじめにマイナスボタンまたはプラスボタンを押して「オン」または「オフ」を選択し、オン・オフボタンを押して決定してください。次に、マイナスボタンまたはプラスボタンを押してタイマーの分数を選択し、オン・オフボタンを押して決定します。つづいて秒数を同様にして設定します。タイマーの設定が完了し、設定された時間がアナウンスされ、カウントダウンが始まります。

カウントダウン中は1分おきに電子音が1回鳴ります。最後の1分間は10秒おきに電子音が鳴り、最後の10秒間は1秒おきに電子音が鳴ります。カウントダウン中にボタン7を押すと残り時間がアナウンスされます。カウントダウンをスタートする前にタイマー設定を終了するには、ボタン4とボタン6を同時に押ししてください。

## 4.14 計量単位の設定

ボタン8を押すと計量に使用する単位を変更することができます。

## 4.15 液体の体積換算

ボタン8を押して設定する液体を次の中から選択します。牛乳(1030g/リットル)、調理油(910g/リットル)、水(998g/リットル)。液体を選択してから容器に入った液体を計量皿に載せると、液体の体積が測定されます。

## 4.16 個数カウンター

容器にキャンディーがたくさん入っていて、キャンディーがいくつあるのか知りたい—こんなことはありませんか？ビビアン の 個数カウンター を使って、キャンディーの個数を正確に数えることができます。



**注意:** 個数カウンターでは、基準とする重さをもとに個数を計算するので、すべての個体が同じ重さでないと正確にカウントされません。

#### 4.16.1 個数カウンターの設定

ボタン9を長押しすると個数カウンターを開始し、「個数カウンターの設定 参考重量の入力」というアナウンスが流れます。計量皿に個数を数えたいもののうち1個または複数個を載せ、オン・オフボタンを押して参考重量を確定してください。次にビビアンは、計量皿に参考重量として載せたものの個数をたずねます。数字ボタンを使って(1個の場合はボタン1、2個の場合はボタン2、以下同様にして)個数を入力し、オン・オフボタンを押して決定します。ゼロを入力、または何も数字を入力しない場合は、入力された参考重量のものの個数は自動的に1個と判断されます。

ボタン4とボタン6を同時に押すと個数カウンターを終了します。参考重量を変更するにはボタン9を長押しして個数カウンターの設定を新たに行います。

#### 4.16.2 個数カウンターの操作

参考重量の入力が完了したら個数のカウントを開始します。計量皿に個数を数えたいものをすべて載せ、ボタン9を押してください。ビビアンは個数をアナウンスします。個数カウンターの動作中に個数のカウントを繰り返し行うときは、ボタン0を押してください。ボタン9を押すと通常計量と個数カウンターが切り替わります。

### 5. 安全上のご注意

- 極端な温度条件下や湿気やほこりの多い場所での使用や保管は避けてください。本器の正常な動作は気温5°Cから30°Cの間でのみ保証されています。液体がかかったときは直ちに拭き取ってください。もし液体が本体内部に入った場合は電池を取り出して本体をよく乾かしてください。
- 水平な水気のない、なめらかでしっかりとした所(例 キッチンの調理台など)で本器を使用してください。
- 本器を長期間使用しないときは、電池の消費や液もれを防ぐために本体から電池を取り出してください。
- 電池をいれるときはプラス極とマイナス極の正しい向きに注意してください。
- 本器の最大計量は5000gです。5000gを越えるものを計量皿に載せないでください。
- 本器を使用しないときは計量皿にものを載せないでください。
- 強い電磁波(例 本器のすぐ近くでの携帯電話の使用など)によって計量やその精度が阻害されることがあります。

## 6. お手入れのしかた

本体表面の汚れを取るときは、固く絞ったやわらかい布を使用してください。



注意: 液体が本体に入らないように注意してください。強い洗剤や研磨剤は絶対に使用しないでください。硬い布やスポンジで本体表面をこすらないでください。

## 7. 仕様

大きさ	220×145×26.8mm
重量	588g 636g(含電池)
電源供給	単4形電池4個
配送時の同梱物	キッチンスケール ビビアン、単4形電池4個、取扱説明書
保証期間	2年間

## 8. 保証とアフターサービス

- 本体の保証期間: 24ヶ月
- 消耗部品の保証期間(電池、本体外装部など): 6ヶ月

保証期間中当社は本製品を無料で修理または新品と交換します。間接的または特別な条件化での結果的な損害に対しては責任を負いかねます。液状物、高温物や強い電磁場との接触、落下、分解などの不適切な取扱いによる故障は保証の対象外となります。

修理などの必要が生じたときは本製品を返送する前にお買い上げの販売店に問い合わせてください。

本製品を絶対に分解しないでください。

ビビアンの仕様は予告なく変更、改良することがあります。

## 9. 処分の仕方

### 9.1 電気製品の処分



本製品は一般のゴミとは分別してお住まいの地域の各自治体の指示に従い、特別に指定された場所か電気製品の回収所に捨ててください。

## 9.2 電池の処分



使用済みの電池は一般のゴミとは分別してお住まいの地域の各自治体の指示にしたがって正しく破棄してください。

## 10. 使用されているマーク



注意／警告



注意／追加情報



お住まいの市町村の指示にしたがって捨ててください

【製造元】 Care Tec Ltd.

【輸入販売元】 株式会社ラビット

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7

スカイパレスビル 401

<TEL> 03-5292-5644 <FAX> 03-5292-5645

<E-Mail> eigyo@rabbit-tokyo.co.jp

<URL> <http://www.rabbit-tokyo.co.jp>



051512